

# 令和7年第4回雲仙市議会定例会

## 市長報告 (開会)

令和7年12月4日

雲仙市長 金澤 秀三郎

はじめに、市民の皆様のご活躍につきまして、報告させていただきます。

### 【秋の褒章の受章について】

11月3日、令和7年秋の褒章が発令され、吾妻町の川内正文様が、多年に渡り保護司として更生保護活動にご尽力されたご功績により、「藍綬褒章」を受章されました。

### 【福祉の分野における活躍について】

11月12日、国見町の遠藤家持様が、多年にわたり民生委員・児童委員として、社会福祉の推進に貢献されたご功績により、「社会福祉功労者厚生労働大臣表彰」を受賞されました。

12月の障害者週間にあわせて実施された令和7年度長崎県障害者週間「心の輪を広げる体験作文」小学生部門において、鶴田小学校6年の横田桃花さんが、「長崎県知事賞」を受賞されました。

## 【産業の分野における活躍について】

10月23日、令和7年度全国優良経営体表彰において、付加価値創造部門で千々石町の小川博信様が「全国担い手育成総合支援協議会会長賞」を受賞されました。

10月25日から26日にかけて、第16回全日本ホルスタイン共進会が開催され、瑞穂町の株式会社S.T.M.HOLSTEIN様が長崎県で初めての「優等賞1席」及び「ベストアダーフ賞」を受賞されました。

11月12日、令和7年度農事功績者表彰式が開催され、施設バラ経営における環境制御技術の活用や、良質生産かつ安定した経営が評価され、国見町の立石俊一様が「緑白綬有功章」を受章されました。

11月15日、令和7年度ながさき水産業大賞において、技術革新・人材育成部門で南串山町の株式会社竹下水産様が、「ながさき水産業大賞運営委員会長賞」を、また、ながさき農林業大賞において、特別部門で愛野町の株式会社フジシタ様が「特別賞」を受賞されました。

11月28日、第63回長崎県水産製品品評会において、水産加工I類部門で小浜町の関直光様が、「水産庁長官賞」を

受賞されました。

11月12日、地域経済の活性化と魅力あるふるさとづくりを推進することを目的とする「令和7年度ふるさと企業大賞」において、小浜町の有限会社雲仙福田屋様が受賞されました。

#### 【スポーツの分野における活躍について】

第79回国民スポーツ大会につきましては、9月29日から10月1日にかけて開催された剣道競技において、愛野町出身で島原高校3年の林田蒼生さんが県代表チームとして3位入賞されました。

同じく、ソフトボール競技少年男子において、本市出身の大村工業高校3年の平山未来さん、松尾透真さん、島原工業高校3年の黒田拓海さん、東遼汰さんが県代表として見事優勝されました。

9月29日から10月2日にかけて開催されたレスリング競技グレコローマン65kg級において、国見町在住で島原高校3年の稻本康紀さんが5位入賞されました。

10月3日から7日にかけて開催されたウェイトリフテ

イング競技大会において、吾妻町在住で諫早農業高校3年の馬渡隼矢さんが5位入賞されました。

10月3日から7日にかけて開催されたサッカー競技において、千々石町在住の城臺映伍様が県代表として出場されました。

10月18日から19日にかけて開催された第15回西日本一般男子ソフトボール大会に、市内在住者で構成されるオール雲仙クラブが県代表として出場されました。

10月18日から20日にかけて開催された第37回全国健康福祉祭ぎふ大会において、瑞穂町在住の中峰茂文様が所属する長崎県央サッカークラブが県代表としてブロック優勝されました。

10月19日から28日にかけてセルビア共和国で開催されたレスリングU23世界選手権女子72kg級において、国見町出身の吉武まひろ様が3位入賞されました。

10月25日から27日にかけて開催された第24回全国障害者スポーツ大会陸上競技40歳以上の部において、小浜町在住の草野哲実様が100メートル走で1位、ソフトボール投げで2位入賞されました。

同じく、卓球競技 19歳以下の部において、小浜町出身で虹の原特別支援学校 1年の木村ヒヨ様が、3位入賞されました。

11月2日から3日にかけて開催された第21回西日本ハイシニア大会ソフトボール競技において、市内在住の光永孝幸様と大久保哲様が所属する諫早ハイシニアが県代表として出場し、3位入賞されました。

11月8日から9日にかけて開催された2025年度ソフトバレー・九州ブロック総合フェスティバルin佐賀において、県予選で上位入賞された雲仙国見チームが県代表として出場されました。

11月9日に開催された第11回全国知的障害特別支援学校高等部サッカー選手権「もうひとつの高校選手権 presented by KOCHO」九州地区予選会に、県予選会で優勝された希望が丘高等特別支援学校サッカーチームに所属する市内在住で同校2年の野澤優佑さんと同じく3年の山本隼人さんが出場されました。

## 【ジュニアスポーツの分野における活躍について】

10月12日に開催された第28回全日本小学生女子相撲大会において、土黒小学校4年の法虹春さんが準優勝されました。

10月18日に開催された第48回長崎県小学生バレーボール大会において、瑞穂町の仙水男子バレーボールクラブがパート優勝されました。

11月8日から9日にかけて開催された第19回西日本小学生ソフトテニス選手権大会、並びに11月15日から16日にかけて開催された第30回九州小学生ソフトテニス選手権大会において、県予選会で上位入賞された国見ジュニアソフトテニスクラブが県代表として出場されました。

また、11月22日に開催された県予選会において、上位入賞された、同テニスクラブの松尾陽希さん、川鍋舞さん、飯田将真さん、飯田結太さんが来年3月29日から31日にかけて開催される第25回全国小学生ソフトテニス大会へ出場されます。

11月15日から16日にかけて開催された第36回全九州中学生ソフトボール長崎県予選会において、本市在住の

吉田侃太さん、前田将輝さん、岩岡偉大さん、前田蓮士郎さんが所属する島原JHSが優勝され、来年2月22日から23日にかけて開催される九州大会に出場されます。

11月21日から23日にかけて開催された第14回トライドリームカップ大会において、県予選会で上位入賞された千々石第一小学校6年の矢崎優亞さんが所属する諫早ラグビーフットボールクラブが県代表として出場されました。

11月22日から23日にかけて開催された第19回春季全日本小学生男子ソフトボール大会長崎県予選会において、優勝された国見町のケヤキーズが来年3月21日から23日に開催される全国大会へ出場されます。

### 【芸術文化の分野における活躍について】

10月12日、2025音の夢ピアノコンクールステップコース全国大会において、土黒小学校6年の稻本好花さんが金賞を、同校6年の織田篤季さんが銅賞を受賞されました。

また、同日に開催された第43回九州マーチングコンテストにおいて、小浜町在住で創成館高校1年の井上結愛さんが所属する同校吹奏楽部が金賞を受賞されました。

11月9日、第30回マーチングイン九州2025が開催され、小浜中学校吹奏楽部と雲仙ジュニアプラスが県代表として出場し、両団体とも金賞を受賞されました。

11月22日、第38回全日本マーチングコンテストが開催され、九州代表として出場した小浜中学校吹奏楽部の皆さん、22年連続の全国大会出場という偉業を成し遂げられたなか、4年連続となる金賞を受賞されました。

この度、様々な分野において、ご活躍され、また、受賞をされました皆様方に対し、心からお祝い申し上げますとともに、なお一層のご活躍を期待しております。

続きまして、主な市政の取り組み等につきまして、第2次雲仙市総合計画の基本方針に基づき、報告させていただきます。

### 【基本方針1 「暮らしと安心」の分野について】

地域福祉の充実につきましては、12月1日、民生委員・児童委員の任期満了による一斉改選に伴い、関係機関のご尽力により、136名の方に対し、厚生労働大臣委嘱状の伝達

並びに知事からの委嘱状を交付しました。

委員の皆様におかれましては、市民お一人おひとりが住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう、身近な相談役としてご協力をお願い申し上げます。

11月29日、令和7年度雲仙市金婚祝賀式を開催し、市議会議員の皆様にご臨席を賜り、ご出席された9組のご夫婦へ祝賀状と記念品をお贈りして祝福させていただきました。

## 【基本方針2「産業と交流」の分野について】

10月23日、長崎ミュージックフェスマラソン実行委員会と技術的協力やご助言をいただいている東京マラソン財団様におきまして、協力協定が締結されるとともに、正式に開催日を令和9年1月31日と決定し、大会コースおよびロゴマークが発表されました。

併せて、元マラソンランナーの瀬吉利彦様と東京マラソン財団理事長の早野忠昭様をお招きし「新しいマラソン大会のカタチ」をテーマとし、トークショーを開催いたしました。

今後も、機会を捉え機運醸成に向けたイベントや大会広報に努めるとともに、大会成功に向け準備を進めてまいります。

### 【基本方針3 「社会基盤と環境」の分野について】

主要道路の整備につきましては、愛野町から小浜町間の幹線道路整備について、小畠元議長、愛野・小浜バイパス整備促進特別委員会の大久保元委員長とともに、11月12日に長崎県知事、長崎県議会議長へ国道57号富津防災建設促進大会の実施報告を行い地元の熱意をお伝えしてまいりました。

また、島原半島3市で構成します愛野・小浜バイパス建設促進期成会におきまして、10月6日に長崎県知事、島原振興局長、長崎県議会議長、自由民主党長崎県支部連合会、11月10日に国土交通省長崎河川国道事務所長、九州地方整備局長、11月19日には地元選出国会議員、自由民主党本部、国土交通省、財務省に対し要望を行いました。

今後も関係の皆様と連携を図りながら、国道57号富津防災を推進してまいりますとともに、愛野町から小浜町間の幹線道路整備実現に向けた取り組みを進めてまいります。

### 【基本方針4 「人財と郷土」の分野について】

スポーツ団体・指導者の育成につきましては、10月19

日、愛野運動公園におきまして、雲仙市市制施行20周年記念事業「第8回雲仙市民運動会」を開催いたしました。

当日は天候にも恵まれ、市内全域から、選手・競技役員約2,200名をはじめ、多くの皆様にご参加いただき、様々な競技種目や記念イベントを存分に楽しんでいただいたものと存じます。

今後も引き続き、スポーツを通して、市の一体感の醸成に繋げてまいります。

芸術・文化環境の創造につきましては、ながさきピース文化祭2025として、11月30日の雲仙市市制施行20周年記念事業「第19回雲仙市民芸術祭」をはじめ、多数のイベントが開催されました。

開催期間中、多くの多彩な文化芸術イベントなどを通して、文化芸術を楽しみ、国内外を含めた交流が図られました。

## 【基本方針5 「協働と戦略」の分野について】

市民活躍のまちづくりにつきましては、10月18日には「令和7年度ちぢわふるさと祭り花火大会」、11月16日

には国見町で「芝生フェス」、並びに愛野町で「南の島の音楽祭」、11月24日には愛野町で「雲仙市環境フェスタ」がそれぞれ開催されました。

実行委員会の皆様をはじめ関係各位の御尽力に対し、心から感謝申し上げます。

10月11日、雲仙市市制施行20周年記念式典を開催し、功績顕著な方々に対しまして、市制施行20周年記念表彰並びに令和7年雲仙市表彰を行いました。

式典には、大石知事、地元選出国会議員並びに市議会議員をはじめ、多くの市民の皆様にご臨席賜りました。記念すべき20周年の節目を迎えることができましたことは、皆様の並々ならぬご支援、ご尽力の賜物であり、重ねて感謝申し上げる次第でございます。

また、翌10月12日には、雲仙市市制施行20周年記念フォーラムを開催し、増田寛也元総務大臣による「地域の知恵で輝く雲仙」をテーマとした基調講演をはじめ、有識者・市民団体の皆様によるパネルディスカッションを行い、私もパネリストとして参加いたしました。

今回のフォーラムは、市民と行政が雲仙市の未来を共に考

え、子どもたちの地域に対する愛着を育む取り組みを継続的に実施しながら、持続可能な地域社会の実現に向けて連携・強化することについて意見が交わされました。

今後におきましても、市民と行政の協働体制により、雲仙市の特性を活かした地域活性化に向けて取り組んでまいります。

市民参画と行政運営につきましては、11月21日、生活協同組合ララコープ様と包括連携協定を締結いたしました。

今回の協定締結により、子育てや安心・安全な暮らしの実現、環境にやさしいまちづくり等の分野において、幅広い支援をいただくことで、地域の活性化及び市民サービスの向上に繋がるものと期待しております。

自主財源の確保につきましては、株式会社川口スプリング製作所様より、「雲仙田代原ミヤマキリシマ保全活用プロジェクト」に対し、企業版ふるさと納税として100万円のご寄附をいただき、10月9日に感謝状の贈呈を行いました。

また、11月18日にジスコ不動産株式会社様より、「安心して子どもを産み育てるまちづくりと健康で安全な暮らしづくり事業」に対し、100万円のご寄附をいただきました。